



医療法人衛心会 ハートフル歯科



の取れた心地良い空間づくりは、患者さんの自然治癒力を高めることにつながります。

患者さんのための空間づくり

東京都三鷹市に、オベア完備の南口本院、大人のための北口院、子どもとお母さんのための矯正・小児歯科医院の3つを展開するハートフル歯科グループ。今回は、南口本院の改修工事に伴い、内装デザインをさせていただきます。

コーディネートのコンセプトは「全ては患者さんの笑顔のために……心と心が触れ合う空間づくり」。患者さんの互感に働きかけ、自己免疫力を高める助けとなる、優しい空間づくりを提案しました。

ゾーン分けした照明につながり

玄関に設置したサントリーミドリエの緑の壁は、ガラスドアを通して外部からも見ることができ、通りを歩く人の視線を集めます。生命力あふれる植物を生かす引き立てるために、玄関や待合ゾーンに、コストの面や熱を持たない特性を考慮してLED照明を取り入れました。明るさを第一に考えた診療室と待合ゾーンを仕切る部分には、その中間色が

インテリア医学の

快適空間を科学する

実践・ヒト・モ・境・



乾 真理子

ラピス株
<http://www.lapis21.com>
 医療施設専門
 インテリアコーディネーター
 1級カラーコーディネーター

vol.37

改修工事に伴う内装デザイン

理想的でした。LEDではまだ希望する色が開発されていないため、今回は蛍光灯を用いることにしました。

ゾーン分けしながらも院内空間につながりを持たせ、統一感のある照明プランとなっています。

中庸の美

待合の椅子の背面の壁は小さなガラスのモザイクタイルを使用しており、クリアなガラスの壁やリノリウムの床と相まって、透明感が空間に広がりを与えて

くれます。ただ、ガラスは光を通したり反射したりすることで明るさが確保できる一方で、冷たい印象も持たれてしまいます。そこで、バランスを取るために布地の椅子を配し、温かい色もプラスしました。

受付カウンターも木製の物を選びましたが、色目は一般的な木目調と比べてかなり白っぽいウォールナット。ガラス素材とうまく調和しています。

美しい空間とは、統一と変化の組み合わせ、バランスで作られられます。均衡